

視点を変えてみたら、との思いで、生きもののお付き合いの参考にどうぞ。

今を、静かに楽しみましょう

事務局長 小野 仁

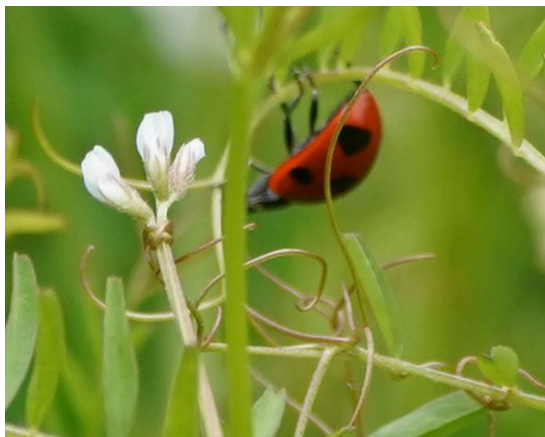
新型コロナウイルスの影響で、何とも中途半端な新年度に突入しました。6月までの探鳥会、観察会、講習会、講演会などは全て中止となり、何となく気の抜けたような日々を送っています。

こんな事態ですから、ゆっくり我が家の庭を虫眼鏡片手に散策しました。目を引くのがウマノアシガタ、カラシナ、カタバミ、オヘビイチゴなどの黄色い花がたくさんあることに改めて驚きました。次に目を引いたのが、ムラサキサギゴケ、キランソウなどの青系統の花です。特に、10数年前に近くの友人宅から移植したタツナミソウが見事に咲いています。

ちょっと気を良くして、徒歩185歩で行ける公園に足を延ばしてみました。数本あるソメイヨシノの若葉が美しく、蜜腺には溢れんばかりの蜜がありました。最初に触った葉の蜜は私がいただくこととし、アリさんに「すみません」と言いながら舐めました。次の葉にはアリが集まっており、熱心に吸蜜していました。ここで虫眼鏡の出番で、じっくり観察することができました。隣のソメイヨシノの葉にもアリを発見しましたが、テントウムシが必死でしがみ付いているのを発見しました。

どこかに出かけたかった気持ちも分かりますが、近くでも日ごろできないマイ観察会ができますので、是非楽しんでください。このコロナウイルスとの戦いがいつまで続くかハッキリしませんが、きっと終わる日が来ます。

今を、静かに楽しみましょう。



撮影：田村耕作

お問合せ： 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka : The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表：田村耕作／事務局長：小野 仁
編集：田村耕作・山本勝・松永紀代子／会計：宮原俊彦
〒814-0113 福岡市城南区田島3丁目7番14号

田村の自宅内 TEL : 092-844 - 4381
URL : <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL : <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

★都市公園で自然観察会★

春日公園での自然観察会(108回)は

☆日時 5月16日(土)はコロナウイルスの拡散防止のために、**中止**します。

公園の駐車場もすべて閉鎖されています。

【連絡先】 担当：田村 耕作
TEL 090-8220-6160〔田村の携帯〕

注意 各団体とも、新型コロナウイルス感染拡大状況により、下記の予定も変更になることがあります。
詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

6 月末まで中止です。

天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：8:00～11:00（夏時間）
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）

6 月末まで中止です。

久末ダム探鳥会（福岡町）
時 間：9:00～12:00
集 合：久末ダム多目的広場横
駐車場（管理事務所下）
問合せ：0940-33-7846（高原和幸）

6 月末まで中止です。

今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：8:00～11:00（夏時間）
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：092-811-5178（箱田衣子）

6 月末まで中止です。

大濠公園探鳥会（福岡市中央区）
時 間：9:00～12:00
集 合：ボート乗り場前
問合せ：092-573-1827（森健児）

6 月末まで中止です。

和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

6 月末まで中止です。

県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第 5 P）
問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部

当面中止です。

問合せ：090-7159-3933（松富士）
詳しくは HP を御覧ください。

福岡植物友の会

問合せ：佃 昇（092-662-2983）
要予約 参加は有料

昼間 コウモリ飛翔 三国・松永

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

当面中止です。

集 合：九州歴史資料館駐車場
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200 円

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

[検索](#)

観察会や様々な生きものの情報を載せています

ジロボウエンゴサクの種を抱えるアミメアリ 三国・松永

和白干潟を守る会 主催

5/23（土）未定

定例会議
時 間：12:30～
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

5/23（土）未定

クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）



2019年5月4日の観察会・三国

2020年4月 私のデジカメ日誌より 本のむし



4月6日(旧暦3月14日) 筑紫野市天拝坂
妻は奥日光のズミの花が観たいという。家にあるのは
同じバラ科リンゴ属・園芸種のハナカイドウ。数年前、リ
ンゴドクガが発生し、私が枝を切りすぎて以来、やっと
今年、又、花が咲いた。肩の荷が少し降った。



4月8日(旧暦3月16日) 筑紫野市天拝坂
今年最大のスーパームーン。最接近は8日の昼12時
頃なので、撮影はそれより約9時間後であった。
この日煙霧が出ていたので、それで赤い月なのか？



4月26日(旧暦4月4日) 筑紫野市天拝坂
地上に降りているヒヨドリである。結構長い間バードウ
ォッチングをしてきたが、こうやって地上に降りているヒヨ
ドリは、あまり見ない。決して降りないわけではないが、
珍しい気がする。採餌なのか？上空を気にしていた気
もする。

今回は、4月1日(旧暦3月9日)～4月30日(旧暦4月8日)
までのデジカメ日誌です。



4月7日(旧暦3月15日) 太宰府市大佐野
大佐野川縁の背の低い草地の中に、ベニシジミが、ま
るで卵を産み付けるような動作をしている。付近に幼虫
の食草になりそうなタデ科の草は見えないが……？



4月10日(旧暦3月18日) 筑紫野市天拝坂
一見、絨毯にも見えるこれは何だか解りますか？ 公園
の桜の幹に居たある生きものの一部です。答えはこの
ページの下に。なかなかシックで複雑な意匠ですね。



4月29日(旧暦4月7日) 筑紫野市塔原
この日、私たち夫婦は金婚を迎えた。この青い鳥が観ら
れたことが何よりの至福であった。さらに、キビタキの囀
りも聞かれ、夏鳥の季節が始まっていることが感じられ
た。我々の停滞はいつまで続くのか……

くすのき 2020年5月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会
4/10の答 イボタガの上翅の一部です



タツナミソウ

桜が散ると、足元に次々と可憐な花々が姿を見せます。



緑地に幼い子供達の声が例年より多く響くようになり、どれも、気付かずに踏まれてしまいそうだけど、鴻ノ巣山から一株だけ持ち帰ったタツナミソウが一面にひろがって、目を楽しませてくれます。今年は、スズメノエンドウが地を覆いましたが、負けずに一斉に波頭をたて、眩しい程の新緑に負けじと咲き誇っています。水を求めて小鳥達もやって来ますがヒヨドリに追い払われてしまいます。今年はこの外騒々しいヒヨドリの農作害が伝えられるのも納得。(ダムサイト住人 2020/4/30 記)

林床のコナラの芽生え

仕事で特別緑地保全地区をウロウロしてました。周りはマテバシイやスダジイ、タブノキなどの常緑樹で薄暗い感じです。

林床の一部にコナラの芽生えがたくさん出ているのを見つけました。見上げると(たぶん母親の)コナラの大木と、それに寄り添うようにしてあるハゼノキがあり、このあたりだけ林冠が明るい落葉樹の黄緑色でした。

暗い常緑樹林内にしては比較的明るい場所ということだと思います。

たくさんの芽生えの中から大きく育つものは出てくるでしょうか？ (志賀)



春日公園の自然の様子

令和2年4月18日（土）【参加者数】0人

【担当者】、田村耕作

コロナウイルスの拡散防止対策のために、自然観察会を中止しました。

4/18の自然の様子を、自主的に記録しました。

（報告と写真/田村耕作）

観察コース

自然あそび館～菖蒲池～カスケード～噴水広場～展示広場～自然風庭園～社池～牛頸川～自然あそび館
晴れて気持ちの良い天気の中、記録のための散策となりました。

観察内容

① 花 フジ（蕾・花）、オオシマザクラ（実）、シモクレン（花）、アリアケスミレ（花）
ニシキギ（蕾）、キツネアザミ（花）、くすのき（若葉と紅葉）

② 野鳥

マガモ、ヨシガモ、カワセミ、ツバメ、イワツバメ、ヒヨドリ、ツグミ、シロハラ、
キジバト、ムクドリ、スズメ、コサメビタキ、モズ、ヤマガラ、シジュウカラ、エナガ、コゲラ、メジロ、
ハクセキレイ、ササゴイ、コサギ、ダイサギ、アオサギ、ウグイス、カワラヒワ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、
カワウ、アヒル、カワラバト

③ その他の生きもの

テントウムシ、ベニシジミ、ハンミョウ

感想

- ・春たけなわをものすごく感じた。いろんな花々、新緑の若葉色が気持ち良かった。
- ・いつもより利用者が多かった。



フジ



クスノキの紅葉と若葉



オオシマザクラの実



アリアケスミレ

この時期、野鳥の渡りの季節です。4/30の午前中、能古の海岸を散策し、キョウジョシギ(京女鷗)を見かけました。見かけた個体、足輪を付けていることを知人に教えてもらい、あらためて画像で確認した次第です。オーストラリア辺りで越冬し、北のツンドラ地帯で子育てするようです。同じ旅鳥のチュウシャクシギ(画面右下)やシロチドリ(画面左)も見かけました。

A small shorebird, possibly a sandpiper, stands on a sandy beach covered with seashells. The bird has a white body, a dark band across its chest, and a brown cap. The background shows gentle waves breaking on the shore.



A vibrant, iridescent beetle, likely a tiger beetle, is shown resting on a light-colored, textured rock surface. The beetle's body is primarily black with striking iridescent patches of red, green, and blue. Its elytra (wing covers) are black with several prominent white spots. The beetle has long, thin legs and long antennae, and its overall appearance is highly colorful and eye-catching.